

## 本市の治水対策について（河川事業）

河川は雨水を流す大切な社会基盤施設であり、治水対策は人命や財産を自然災害から守るだけでなく、市民の生活を支え、暮らしを守る重要な社会資本整備の一つとなっている。

本市では、これまでも国や福岡県と連携して治水対策を進めてきたが、近年の気候変動の影響による頻発化、激甚化する豪雨災害にも備えた取り組みの強化が求められている。

### 1 市内を流れる河川

河川種別※	管理者	河川数	市内延長	河川名
一級河川	国土交通大臣 県知事	9 河川	41.2 k m	遠賀川、笹尾川、江川など
二級河川	県知事	19 河川	97.0 k m	紫川、板櫃川、金山川など
準用河川	市長	24 河川	40.1 k m	朽網川、天籟寺川など
普通河川	市長	207 河川	215.9 k m	スタヌキ川、高瀬川など
合計		259 河川	394.2 k m	

※河川法の適用を受ける河川が一級河川と二級河川、河川法の規定の一部を準用する河川が準用河川、その他の河川が普通河川。

### 2 これまでの主な豪雨災害

本市では、市内全域に甚大な被害をもたらした昭和28年6月の西日本大水害をはじめとして、平成11年6月の大雨など度重なる豪雨災害に見舞われてきた。

近年では、平成21年7月の九州北部豪雨や平成22年7月の大雨により、紫川や神嶽川などで2年連続して浸水被害が発生した。また、平成30年7月豪雨においては、板櫃川など市内31河川で川から水が溢れ、42箇所河川護岸の崩壊等が発生した。

本市では、こうした災害の発生と同時に県や関係機関、団体などと共同で速やかに対策を講じながら市民生活への影響を最小限に止めるとともに、更なる豪雨に備え必要な治水対策に取り組んでいる。



平成21年7月  
神嶽川（旦過市場）



平成30年7月  
板櫃川（清水橋）



平成30年7月  
紫川（桜橋上流）

### 3 治水対策について

#### (1) 対策の方針

一級河川及び二級河川については、治水対策の長期的な観点から整備計画を河川管理者が作成し、国、県及び市が計画的に治水対策に取り組んでいる。

また、比較的規模が小さい準用河川、普通河川については、近年の浸水実績や河川周辺の状況などから総合的に判断し、緊急度の高い河川から整備を行っている。

#### (2) 対策の内容

本市の治水対策は、河川の拡幅や河道の掘削、護岸の嵩上げなどを基本としている。

一方、住宅が密集し河川改修が困難な市街地などにおいては、雨水を一時的に貯留し、川への流量を減らす調節池などの整備も進めている。

#### (3) 対策を実施中の主な河川

種別	河川名	事業主体	区	整備延長(km)	事業着手
一級河川	遠賀川水系 (遠賀川、黒川)	国	八幡西区	47.80	明治39年
	笹尾川	市	八幡西区	1.77	昭和63年
	金剛川	市	八幡西区	1.44	昭和63年
	江川	市	八幡西区 若松区	4.35	平成7年
二級河川	相割川	市	門司区	2.67	昭和63年
	紫川	県	小倉北区 小倉南区	14.20	昭和44年
		市	小倉北区 小倉南区	2.20 1.50	昭和62年
	東谷川	県	小倉南区	3.45	平成22年
	神嶽川 (神嶽川、砂津川)	市	小倉北区	4.02	昭和45年
	板櫃川	市	小倉北区 八幡東区	3.20	昭和45年
	竹馬川	市	小倉南区	6.25	昭和45年
	貫川	市	小倉南区	4.13	昭和48年
	金山川	市	八幡西区	8.00	昭和49年
	割子川	市	八幡西区	7.27	昭和45年
	準用河川	大野川	市	小倉南区	0.62
朽網川		市	小倉南区	0.57	平成元年

#### (4) 対策を計画中の主な河川

種別	河川名	計画策定主体	区	状況
二級河川	板櫃川	県	小倉北区 八幡東区	「河川整備基本方針」を策定中
準用河川	小熊野川	市	小倉北区	方針及び計画を策定中
	朽網川	市	小倉南区	方針及び計画を策定中
普通河川	スタヌキ川	市	門司区	方針（調節池整備）が決まり計画を策定中
	高瀬川	市	門司区	方針（分水路整備）が決まり計画を策定中

#### 4 今後の治水対策の取り組み

##### (1) 効率的、効果的な事業の実施

必要な予算を確保し、効率的な事業実施に努め早期完成を目指す、また効果的な事業執行に向けて下水道など関係部局と連携を図る。

##### (2) 国や県への提案活動

国に対する予算の確保や制度の拡充に関する提案、県に対しては、治水安全度の向上のための連携強化や、紫川、板櫃川の治水対策の着実な推進を働きかける提案活動を継続する。

##### (3) 流域治水の推進

河川の整備とともに公園や建物内での貯留施設等の設置、さらには避難体制の強化や土地利用の規制など国や自治体、企業、住民などあらゆる関係者により治水対策を推進する。



# 北九州市内の河川

江川 (若松区、八幡西区)



天籟寺川 (戸畑区)



板櫃川 (小倉北区、八幡東区)



相割川 (門司区)



河川一覧表			
種別	水系	河川名	延長m
一級河川 (大臣直轄)	遠賀川	遠賀川	3,700
		釜川	3,700
		巻尾川	5,000
		(小計)	12,400
一級河川 (知事委任)	遠賀川	江川	7,781
		坂井川	3,300
		黒川	6,500
		金剛川	1,941
		巻尾川	2,195
		新々堀川	5,114
		堀川	750
		曲川	1,220
(小計)	(8河川)	28,801	
二級河川 (知事管理)	紫川	相割川	3,414
		大川	2,512
		奥畑川	4,913
		清滝川	597
		村中川	1,539
		板櫃川	9,693
		槻田川	3,500
		紫川	19,795
		神森川	2,860
		砂津川	1,392
		合馬川	4,294
		志井川	3,580
		東谷川	5,336
		竹馬川	6,250
		貫川	4,380
		金手川	3,434
金山川	8,000		
撥川	4,165		
割子川	7,350		
(小計)	(19河川)	97,004	
準用河川 (市長管理)	紫川	相割川	2,355
		羽山川	1,427
		小籠野川	4,127
		城内川	836
		井手浦川	2,518
		長行山田川	1,920
		志井川	456
		立花川	1,190
		茶屋川	565
		東谷川	3,839
		母原川	747
		大野川	2,045
		朽網川	2,525
		竹馬川	1,848
		原田川	2,354
江川	979		
原田川	968		
相川	658		
寺田川	215		
遠賀川	244		
新延川	2,393		
建堀川	1,045		
中子川	1,349		
天籟寺川	3,485		
(小計)	(24河川)	40,088	

■ 国事業中河川、■ 県事業中河川  
■ 市事業中の主な河川

金山川 (八幡西区)



紫川 (小倉北区)



紫川 (小倉南区)



事業箇所

- 北九州市
- 福岡県
- 国

凡 例	
— — — — —	郡 市 界
— — — — —	区 界
<span style="color: red;">▬▬▬▬▬</span>	1 級河川 大臣直轄 知事委任
<span style="color: red;">▬▬▬▬▬</span>	都市基盤河川改修事業区間
<span style="color: blue;">▬▬▬▬▬</span>	2 級河川 知事管理
<span style="color: blue;">▬▬▬▬▬</span>	都市基盤河川改修事業区間
<span style="color: green;">▬▬▬▬▬</span>	河川環境整備事業区間
<span style="color: green;">▬▬▬▬▬</span>	準用河川 市長管理
<span style="color: green;">▬▬▬▬▬</span>	準用河川改修事業区間
<span style="color: green;">▬▬▬▬▬</span>	流域貯留浸透事業 雨水貯留事業
<span style="color: blue;">▬▬▬▬▬</span>	普通河川 市長管理
<span style="color: yellow;">▬▬▬▬▬</span>	流 域